

令和7年度三重大学国際交流事業実施報告書（学内版）

1. 申請部局

学部・研究科名等： 国際戦略機構

事業担当者の職・氏名： 准教授・松岡知津子

内線電話番号： 9098

電子メール： chizkom@cie.mie-u.ac.jp

2. 事業の名称（20字以内、別に副題を付けても良い）

海外フィールド研修 2025

3. 事業内容の別（該当するところにチェックを入れてください。）

教職員，学生の海外派遣（学会やシンポジウム等の出席は除く）

海外交流機関等からの教職員，学生の受け入れ

国際教育プログラムの開発や推進

その他

4. 事業の取組結果

(1) 事業概要 (簡潔に事業全体の概要がわかるように記述してください)

教養教育科目「海外フィールド研修(2単位)」では、前半8コマを座学による講義及び演習、後半8コマを現地(ベトナム)でのフィールド研修としている。

令和7年度は、三重大学生15名が引率教員2名とともに協定大学であるホーチミン市師範大学を訪問し、三重大学生とホーチミン市師範大学生が協働してフィールドテーマに取り組む「三重大学ベトナムフィールドスタディ」を実施した。

(2) 事業の背景・これまでの実績

これまでベトナムフィールドスタディとして10年以上実施してきた。コロナ禍においては、オンラインでのフィールドスタディを実施するなど、ホーチミン市師範大学との交流を続けてきている。コロナ禍以降はJASSO奨学金の支援を受けながら、毎年10名以上の参加者があり、2024年度も人文学部、生物資源学部、工学部の学生が11名参加した。

(3) 事業実施結果

本事業は以下のような日程で行われた。

<ベトナムフィールドスタディ 2025 日程>

1日目	午前:移動 午後:オリエンテーション
2日目	午前:統一会堂、戦争証跡博物館 午後:三重大学卒業生体験談
3日目	午前:大学見学、開講式 午後:フィールド調査
4日目	午前:三重紹介 午後:JICAホーチミン市出張所所長によるお話し
5日目	午前:ホーチミン市市内の高校訪問 午後:ベトナム語ベトナム文化
6日目	午前:技能実習生送り出し機関訪問 午後:フィールド調査
7日目	フィールド調査
8日目	ホーチミン市郊外見学
9日目	自由行動
10日目	午前:最終発表会、修了式 午後:空港へ移動
11日目	午前:中部国際空港到着後、解散

学生は、それぞれが設定したテーマ「服装」「食事」「教育」「コーヒー」の4グループに分かれてベトナム人学生と協働でフィールド調査を行ったり、ホーチミン市師範大学の学生に対して、「津市・三重大学」「鈴鹿」「伊勢神宮」「三重の祭り」について紹介したりした。

一方、ベトナム学生からはベトナム語やベトナム文化について紹介してもらったり、市内の高校や病院訪問等に同行してもらったりするなどして、常に行動を共にし、有意義な交流となった。参加学生からは「現地の学生と話し、一緒に行動し、に釣情の場に足を踏み入れることで初めて見えて、見えていなかったその国の一面が浮かび上がってきた。」

「日本では都市部になればなるほど他者との関わりが薄くなる傾向があるが、ホーチミン

の電車内では、見ず知らずの隣人の子どもの話題で自然と会話が弾むなど、良い意味での『おせっかい』や温かい人情が根付いていた。こうした現地の人々の温かさに触れられたことは、大きな財産である。」といった感想が寄せられた。



学生同士の交流

(4) 事業の意義

両大学の学生が協働して課題に取り組むことにより、お互いの考え方の違いや文化の違いを体験し、共有しあうことで相互理解を図る。また、本事業への参加により、異文化理解が促進され、海外留学等への動機を高めることにつながる。

(5) 事業の発展性

今後も、教養教育科目「海外フィールド研修」として継続して本事業を行っていく。これまではベトナムのみで行ってきたが、今後は韓国の協定大学とも交流を行ってきたい。

(6) 中期目標・中期計画における位置づけ

・学生の海外留学への意欲を維持するため、きめ細やかな留学相談を行うほか、オンラインによる海外機関実施の短期研修や国際交流イベント等の情報を積極的に提供する。また、交換留学を希望しながら入国制限により渡日できない協定大学学生を対象にオンラインによる日本語教育プログラム等を提供し日本への留学の魅力等を発信する。複数学位や接続学位プログラム等の国際共同教育プログラムや本学独自の「三重大学外国人留学生特待生（入学料及び授業料免除型）制度」の第3期の取組及び成果を総括し、第4期中期目標・計画に反映させる。

(7) その他

令和7年度三重大学国際交流事業実施報告書（一般公開：日本語版）

三重大学では、これまで10年以上にわたり、教員引率の下、協定大学であるベトナムのホーチミン市師範大学に学生を派遣し現地の学生と交流を行ってきた。本プログラムの目的は、「協定大学であるホーチミン市師範大学での授業や学生交流、フィールドスタディの経験を通して、グローバルな視点や国際感覚を持ちながら主体的に行動し、参加メンバーと協力しながら活動を進め、また異文化にあつて積極的にコミュニケーションを図ろうとするグローバル人材に求められる能力・資質を育成する」であり、特に全ての活動がホーチミン市師範大学の学生とともに行動する国際共修を特徴としてきた。

＜ベトナムフィールドスタディ 2025 日程＞

1日目	午前：移動 午後：オリエンテーション
2日目	午前：統一会堂、戦争証跡博物館 午後：三重大学卒業生体験談
3日目	午前：大学見学、開講式 午後：フィールド調査
4日目	午前：三重紹介 午後：JICA ホーチミン市出張所所長によるお話し
5日目	午前：ホーチミン市市内の高校訪問 午後：ベトナム語ベトナム文化
6日目	午前：技能実習生送り出し機関訪問 午後：フィールド調査
7日目	フィールド調査
8日目	ホーチミン市郊外見学
9日目	自由行動
10日目	午前：最終発表会、修了式 午後：空港へ移動
11日目	午前：中部国際空港到着後、解散

学生は、それぞれが設定した調査テーマによって4グループに分かれ、ベトナム人学生と協働でフィールド調査を行ったり、ホーチミン市師範大学の学生に対して、「津市・三重大学」「鈴鹿」「伊勢神宮」「三重の祭り」について紹介したりした。参加学生からは「現地の学生と話し、一緒に行動し、に釣情の場に足を踏み入れることで初めて見えて、見えていなかったその国の一面が浮かび上がってきた。」「将来高校で教鞭を執るにあたり、多くの学びを得ることができた」といった感想が寄せられた。



閉講式の様子

令和7年度三重大学国際交流事業実施報告書（一般公開：英語版）

Mie University has, for more than ten years, conducted a program in which students are dispatched under the supervision of faculty members to its partner institution, Ho Chi Minh City University of Education in Vietnam, where they engage in exchanges with local students.

The objective of this program is to foster the competencies and qualities required of globally minded individuals: namely, the ability to act proactively with a global perspective and international awareness, to collaborate effectively with fellow participants in advancing activities, and to communicate actively across cultural boundaries. This is achieved through participation in classes, student exchanges, and field studies at Ho Chi Minh City University of Education. A distinctive feature of the program is that all activities are carried out collaboratively with students from the host university, embodying the concept of international co-learning.

<Vietnam Field Study 2025Schedule>

Day1	Travel and Orientation
Day2	Visit to the Reunification Palace and the War Remnants Museum, Talk by a Mie University graduate
Day3	University tour and opening ceremony, Fieldwork
Day4	Introduction to Mie, Lecture by the Head of the JICA Ho Chi Minh City Office
Day5	Visit to a local high school, Vietnamese language and culture session
Day6	Visit to a technical intern training sending organization, Fieldwork
Day7	Fieldwork
Day8	Excursion to suburban areas of Ho Chi Minh City
Day9	Free activities
Day10	Final presentations and closing ceremony, Travel to the airport
Day11	Arrival at Chubu International Airport

Participants were divided into four groups based on their respective research themes. In collaboration with Vietnamese students, they conducted fieldwork and delivered presentations introducing topics such as “Tsu City and Mie University,” “Suzuka,” “Ise Grand Shrine,” and “Festivals in Mie” to students at Ho Chi Minh City University of Education. Feedback from participants included comments such as: “By talking with local students, acting together, and immersing myself in real-life situations, I was able to perceive aspects of the country that had previously been invisible to me.” “I gained valuable insights that will be highly beneficial for my future career as a high school teacher.”



The closing ceremony